下目黒小学校 建替NEWS

vol.01

2026年(令和8年)3月
発行：目黒区施設整備課

第１回地域懇談会の様子

第１回地域懇談会を開催しました

教育次長・資産経営部長のあいさつ

高橋 直人 教育次長

松本 俊史 資産経営部長

老朽化した下目黒小学校の建替えは、地域をはじめ様々な意見を取り入れながら、住区センターや学童保育クラブとの複合化、特別支援学級の新設とともに進めていきます。

近年は工事費の高騰や限られた補助金など、厳しい財政状況が続いていますが、こうした中でも創意工夫を重ね、こどもたちと地域の皆さまにとって、より良い学校づくりを目指してまいります。

地域懇談会とは

地域懇談会は、複合化施設となる下目黒小学校新校舎のあるべき姿や求められる機能などについて、地域、保護者、学校、複合施設利用者と情報を共有しながら意見を交わす場です。

様々な課題 → **意見交換** → **設計に反映**

・新しい校舎に求められる機能

・地域にとって必要な施設のあり方

・建替えに関する不安や要望

など

・地域住民　・保護者
・学校関係者・区の職員

・懇談会での意見を設計へ反映

会の名称：目黒区立下目黒小学校新校舎検討地域懇談会
構 成 員 ：下目黒小学校学区域内の各町会、下目黒住区住民会議、PTA、学童保育クラブ保護者、竹の子クラブ、障害者団体、教員、区職員

第１回地域懇談会の主な内容と意見

【第１回地域懇談会の主な内容】

・会長及び副会長の選出
・懇談会の運営について
・区有施設見直しの取組について
・学校施設更新計画と下目黒小学校建替えについて
・特別支援学級の新設について
・下目黒小学校建替えの流れ
・意見交換

【地域懇談会の会長と副会長を選出しました】

≪会 長≫
・山下 雅弘 氏（下目黒小学校PTA会長）

≪副会長≫
・細谷 浩史 氏（下目黒住区住民会議会長）
・守屋 大貴 氏（下目黒小学校校長）

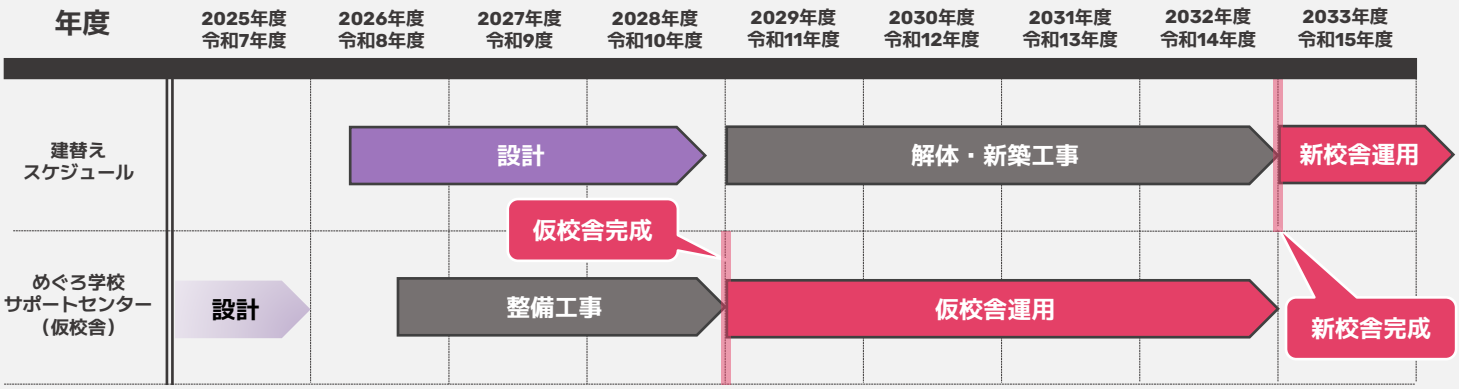
【懇談会構成員からの主な意見】

・新校舎の校庭が狭くならないようにしてほしい。
・地域住民の意見を取り入れるためにも今後の懇談会に期待したい。
・下目黒小学校は敷地が狭く限られているので複合化に関して慎重に取り組む必要があると思う。
・複合化される住区センターや学童施設に関する使い方も合わせて意見交換していきたい。
・新校舎だけでなく仮校舎も充実した施設となるように意見交換をお願いしたい。
・仮校舎への通学バスの計画を早めに知りたい。

【次回開催予定】

・次回の地域懇談会は、令和８年7月頃を予定しております。傍聴も可能ですので、ご希望の場合は下記までご連絡ください。

想定スケジュール

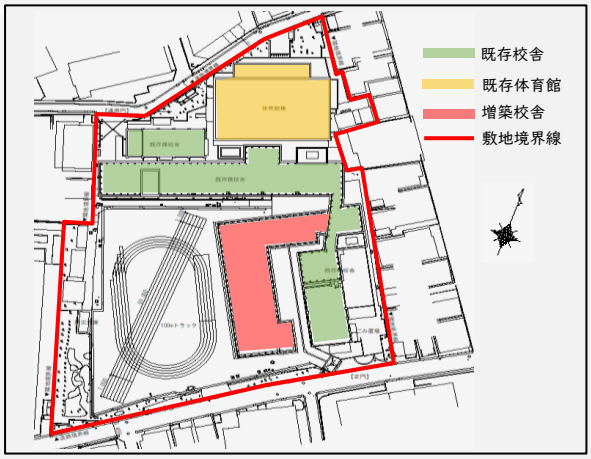


※現時点での想定のため、今後の検討によって変更になる場合があります。

めぐろ学校サポートセンター施設を活用した仮校舎の実施設計を決定しました

これまで「めぐろ学校サポートセンター施設を活用した仮校舎」の整備に向けて、令和7年8月に基本設計を決定し、実施設計を進めてきました。この度、令和８年３月に実施設計を決定したため、お知らせいたします。

仮校舎の実施設計資料は
こちらのウェブサイトで公表しております



めぐろ学校サポートセンター施設（仮校舎）の配置図

目黒区資産経営部 施設整備課
担　当 加賀美　三嶋
電　話 03-5722-7520(直通)
ＦＡＸ 03-5722-9336
メール sisetu08@city.meguro.tokyo.jp

目黒区教育委員会事務局 学校施設計画課
担　当 吉田 漆原 大野
電　話 03-5722-9307(直通)
ＦＡＸ 03-5722-9333
メール kyoiku02@city.meguro.tokyo.jp

お問い合わせフォーム